

04

SMART PRODUCT 2019

森のねんどを通じて、環境を考える

森のねんど及び環境ジオラマ等の 森のねんどを使用した製品

製品の特徴

「森のねんど」を通じて、楽しく地域の未来と環境を考え創造していく。「森のねんど」の製造は、杉の割りばしの木くず、石粉、カニの殻のキトサンナノファイバー（接着剤、防腐剤）などを配合した粘土（森のねんど）で作ります。キトサンナノファイバーは自社のマイクロナノバブル発生装置で作ります。「森のねんど」で日本の原風景を情緒豊かに描きます。作家は人形作家で「森のねんど」研究所の岡本道康です。両社がコラボして環境ジオラマ等を製作しました。



製品が誕生した背景

森の中で出会う光「木漏れ日」のように、森の仕事、木の仕事から漏れる「木洩れ木」それは美しく、地域の価値ある宝物。森の仕事、木の仕事は未来へ受け継いでいきたい「匠の技」の一つ。間伐をする作業や草刈り、端材を使った木工作業など、小さくても中山間地域の生活を支える大切な仕事ですそこに光をあてることはその土地を、健康で強いものにする。「森のねんど」を通して、楽しく地域の未来を考え、創造していく。それが森のねんどプロジェクトです。

こんな時に活用できます！

ジオラマの向こうに見えるものをテーマに環境ジオラマを作成し環境教育の教材の利用、京大生存圏研究所では地球のジオラマを製作しました。木の温もりによる癒し効果により公共施設、病院、老人ホームのホールでの利用も考えています。

株式会社 クリーンバブル研究所

環境負荷の低減及び微生物危害のない社会をモットーに2018年に設立した。当社は主に微細気泡のマイクロナノバブルを発生させる装置を研究開発する会社です。マイクロナノバブルは主に工場での金属の脱脂、オゾンマイクロナノバブルは薬剤を使わない殺菌に使われています。

〒619-0225

京都府木津川市木津川台9-6 けいはんなオープンイノベーションセンター 203号

TEL 080-1431-9509

FAX 075-791-3346

URL <http://eonet.ne.jp/~tribiox>

EMAIL hiraga3346@gmail.com